

一般社団法人 日本生態学会
生態系管理講習会

エクスカージョン

億首川マングローブ林観察会

【開催日】2017年11月17日(金)

【開催時間】9:30-11:00 【集合時間】9:20

【集合場所】ネイチャーみらい館 多目的ピロティ

※参加費無料(講習会参加者に限る)

億首川

マングローブ林の 保全と活用

【日時】2017.11/17(金)
13:00 ~ 17:00

マングローブ林は多様な生きものを育む、基盤としての生態系。その場はエコツアーに活用され、ビジターはカヤックに乗って楽しむ。子どもたちが取り組んだマングローブ林調査は世界的に評価され、中川小学校はユネスコスクールに認定された。マングローブ林は、地域の経済、教育・文化の基盤(インフラ)でもあるのだ。講習会で、地域のインフラであるマングローブ林を将来にわたって活用し続けてゆくための考え方と、維持管理に必要な生態学的技術を共有する。

場所：金武町立中央公民館

※金武町住民はお申込不要、参加費無料

定員：100名(先着) 講習費：1,000円 ※当日、受付にてお支払いください。

【主催】一般社団法人 日本生態学会 【共催】億首川環境保全推進連絡協議会

【後援】金武町、金武町教育委員会、沖縄県(予定)、環境省

【お申込み】必要事項を明記の上、E-mailかFAXで事務局まで

※件名を「生態系管理講習会参加申込」としてください。

(1) 氏名(ふりがな) (2) 所属 (3) 住所 (4) E-mail (5) TEL (6) FAX



【金武町立中央公民館】TEL: 098-968-2992
〒904-1201 沖縄県 国頭郡金武町字金武1827

お申込み&お問合せ

【Email】mangrove2017kin@gmail.com 【FAX】088-656-9134 鎌田(徳島大学)



Program

「億首川マングローブ林の保全と活用」

11/17 (金) 13:00-17:00



主催者挨拶 鎌田 磨人 (一般社団法人日本生態学会
・生態系管理専門委員会 委員長)

開催地挨拶 仲間一 (金武町長)



01 億首川マングローブ林の生態学的な位置と
保全の意味 鎌田 磨人 (徳島大学)

02 ハゼとカニから見る
億首川マングローブ林の豊かさ 乾隆帝 (山口大学)
小山彰彦 (九州大学)

03 観光資源としてのマングローブ林
神谷大介 (琉球大学)

04 億首川マングローブ林の維持に必要な
生態的過程 竹村紫苑 (中央水産研究所)

05 億首川マングローブ林の定期健康診断
丹羽英之 (京都学園大学)

06 億首川マングローブ林の精密検診
松本一穂 (琉球大学)・立石麻紀子 (鳥取大学)



07 億首川マングローブ林の再生

01 定期健康診断から保全・再生へ
丹羽英之 (京都学園大学)

02 再生のための考え方と生態学的技術
竹村紫苑 (中央水産研究所)・赤松良久 (山口大学)

03 基本計画の重要性と必要性
神谷大介 (琉球大学)

04 基本計画策定のプロセス
鎌田磨人 (徳島大学)・野田奏栄 (公益社団 大阪自然環境保全協会)



共催者挨拶 外間慎仁 (億首川環境保全推進連絡協議会長)

Excursion エクスカーション

講習会に先立って、億首川マングローブ林の現状を共有するため、
希望者に対して現地を案内し、観察会を開催します。

億首川マングローブ林観察会

11/17 (Fri) 9:30-11:00

集合場所：ネイチャーみらい館 多目的ピロティ
集合時間：9時20分



※適宜、飲みものタオル、雨具等をご準備ください。